

監 第 541 号
令和7年7月1日

部内関係各課（麻）長 様

土 木 部 長
（公 印 省 略）

地域外からの技術者および労働者確保に要する間接費の
設計変更の運用基準について

地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更については、令和6年6月27日付け監第453号「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用基準の一部改定について」により運用しているところであるが、令和6年能登半島地震および令和6年奥能登豪雨の被災地域において、特有の事情により技術者にかかる費用も平時に比べて受注者の負担となっていることが確認されたため、今回、地域外からの技術者および労働者確保に要する間接費の設計変更の運用基準を定めたので通知する。

記

1. 運用基準

技術者及び労働者確保に要する間接費の設計変更運用マニュアル（案）

2. 適用工事

令和7年7月1日以降に契約する工事または、既契約の工事

3. その他

下記通知による運用は当面の間、継続するものとする。

ただし、費用の計上に当たり「技術者及び労働者確保に要する間接費の設計変更運用マニュアル（案）」との併用は不可とする。

- ・ 令和6年6月27日付け監第453号
「地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更の運用基準の一部改定について」
- ・ 令和6年3月18日付け監第10089号
「令和6年能登半島地震の被災地域における災害復旧工事等の労働者宿舎の設置等に関する当面の措置について」の取扱いについて」

（事務担当） 監理課技術管理室 電話 076-225-1787 内線 5373
--